

第76回 通常総会 藏内会長挨拶

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫



本日は第76回 公益社団法人 日本獣医師会通常総会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

また、地方獣医師会の代表者の皆様方には、この1年間日本獣医師会の業務遂行に多大なるご支援を賜りました。改めて厚くお礼を申し上げます。

さらに、本日は多くのご来賓にご出席をいただいております。ありがとうございます。

なお、本日は吉川農林水産大臣、原田環境大臣、根本厚生労働大臣にご出席をいただく予定でしたが、急遽、国会対応が求められることとなり、皆様方によりしくお伝えいただきたいとのことです。その代理といたしまして、農林水産省から新井消費・安全局長、環境省から正田自然環境局長、厚生労働省から宮崎大臣官房生活衛生・食品安全審議官、文部科学省から玉上大臣官房審議官にご出席をいただいております。

また、自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長の森 英介先生、公明党獣医師問題議員懇話会会長の斉藤鉄夫先生も同様に国会の関係で急遽ご欠席となり、その代理といたしまして、自由民主党獣医師問題議員連盟事務局次長の大家敏志参議院議員、公明党獣医師問題議員懇話会幹事の魚住裕一郎参議院議員にご出席をいただきました。

そして、われわれの One Health のパートナーであります公益社団法人 日本医師会の横倉会長、公益社団法人 中央畜産会の姫田副会長はじめ、多くのご来賓にご出席をいただきました。日頃より私ども日本獣医師会に多大なるご支援を賜り、重ねて厚くお礼申し上げます。

私は、本日、任期3期目を終了いたします。この間日本獣医師会と55の地方会が表裏一体で共通の目的に向かい推進をするという姿勢で取り組んでまいりました。これまでの皆様方の温かいご協力、ご支援に改めて感謝を申し上げます。

特に、One Health の推進については、本会の最優先課題として、2016年11月に福岡県北九州市で開催した、第2回世界獣医師会—世界医師会 “One Health” に関する国際会議で採択をされた「福岡宣言」を踏まえ、本日ご来席の日本医師会横倉会長とも連携を一層強化し、厚生労働省をはじめ、関係省庁からのご指導、ご協力を賜りながら、連携シンポジウムの開催等、関係機関の情報共有に努めてまいりました。一方、全国55の地方獣医師会におかれましても、地域の医師会と連携協定を締結いただき、様々な活動を推進していただいております。

また、獣医学術の国際交流につきましては、世界獣医師会やアジア獣医師会連合との一層の連携強化に努めるとともに、日本、韓国、台湾の東アジア3カ国により学术交流に関する覚書を締結し、活動を推進しているところです。

現在、世界獣医師会会長である台湾のジョンソン・チャン氏と、アジア・オセアニア地域の評議員である本会の酒井副会長が連携しながら、世界獣医師会の運営に尽力されているところです。

このような積極的な活動を通じて、東アジアの獣医師会は今後、世界の獣医師会をリードする存在になるものと期待しております。日本獣医師会といたしましても、果たすべき役割を十分に認識しつつ、積極的に

国際貢献に努めてまいりたいと考えております。

さて、6月12日、本会の長年の懸案事項でありました、犬猫へのマイクロチップの装着義務化等を含む、動物の愛護及び管理に関する法律の一部を改正する法律が成立いたしました。

一方、関係者の皆様の多大なご尽力により、6月21日、愛玩動物看護師の国家資格化等を規定した愛玩動物看護師法も本国会で成立いたしました。愛玩動物看護師が国家資格化され、その役割が明確になれば、獣医師と愛玩動物看護師の連携が一層円滑、かつ強固になり、チーム獣医療提供体制の整備につながるものと期待しております。

これらの法案の成立に際して、これまで多くの関係者の方々にご支援いただきましたが、本日出席の大家参議院議員、魚住参議院議員、そして自由民主党獣医師問題議員連盟の会長である麻生太郎副総理、さらに公明党獣医師問題議員懇話会の斉藤鉄夫会長には特段のご支援を賜りました。今後、法律の円滑な運用に向けて努力いたしますので、より一層のご指導をよろしくお願い申し上げます。

また、東北地区理事である山形県獣医師会の渡邊会長、東京地区理事である東京都獣医師会の天野前副会長、中部地区理事である福井県獣医師会の松澤前会長、中国地区理事である岡山県獣医師会の春名会長、四国地区理事である徳島県獣医師会の塩本前会長、家畜防疫・衛生職域理事である全国家畜衛生職員会の川嶋前会長、動物福祉・愛護担当理事である群馬県獣医師会の木村前会長、監事である栃木県獣医師会の鈴木前会長におかれましては、本日の総会をもって役員を退任されますが、これまで職務遂行に多大なご尽力を賜りました。この場をお借りして、皆様方に心から感謝を申し上げます。

本日の総会は、平成30年度の決算及び事業報告、また、令和元年度の予算及び事業計画等の重要な議案を審議いただきます。今後の日本獣医師会の活動がより一層発展し、社会貢献に邁進できるよう、皆様方から忌憚のないご意見をお願い申し上げ、私の挨拶に代えさせていただきます。